

先日、経済協力開発機構(OECD)が行った学習到達度調査(PISA)の結果が公表され、日本は「読解力」に課題があることが明らかとなりました。また、「2009年と比較して、今回は、読書を時間の無駄と考える生徒が5ポイント増えており、男女とも読書が楽しいと答えた生徒は5ポイント減少している。平日に学外でオンラインを利用する時間数は3時間で、2012年の調査より2時間増加、週末では3.5時間増加した」との指摘もあります。

スマホが普及するようになってから文章を読む機会が減ってきました。電車の中でも、スマホを見ている人がほとんどで、雑誌や文庫本などを読んでいる人を見かけることはほとんどありません。ネット内の文章はというと、短文がほとんどで、一目で理解できる文言が重宝されているのです。

皆さんは人とのコミュニケーションをとるの得意ですか？他人と話をするとき、よくその

本を読もう

教育長エッセイ

教育長
宮崎 泉



に、今世の中で起こっていることをテレビや新聞で正確に理解し、それらを他人に説明できるようになることも必要です。読解力を高めることによってそれに必要な能力が培われるのです。では、読解力を磨くのはどうすれば良いでしょう。

やはり本を読むことだと思います。皆さん将来、学校や社会で様々な知識を必要とする場面に遭遇したときに、ネットで解説や要約をコピーするのもひとつ的方法です。しかし、そればかりではいつか化けの皮が剥がれてしまいます。自分が読書によって得た知識、広い語彙力はずっと身につくものです。色々なことの解決策も示唆してくれるかもしれません。どんな本でも大丈夫です。例えば漫画でも。とにかく一度手に取って読みかけてみましょう。そのための時間を確保しましょう。もちろん途中で投げ出しても良いじゃありませんか。読んだ分は自分の中に何かしら残ったはずですから。

県立高等学校における聴講生の受入れについて

本県では、一人一人の学びを実現する生涯学習の振興及び社会に開かれた教育課程の実現をめざし、高等学校の特定の科目について履修を希望する社会人を聴講生として受け入れています。令和2年度の各県立高等学校における聴講生の受入れ教科・科目などを、県教育委員会のホームページに掲載していますので、興味のある方はご覧ください。

なお、詳細については、各学校のホームページに「聴講生の募集に関する要項」が掲載されていますので、ご確認いただくとともに、ご不明な点があれば、各学校に問い合わせてください。



県教育庁県立学校教育課
高校教育指導班
☎073-441-3681

展示・イベント

県立博物館

和歌山市吹上1-4-14 ☎073-436-8670

企画展『江戸時代の書』

開 3月14日㈯～4月19日㈰



農民・町人にも書道教育の効果が及んでいた江戸時代における、きのくにの人々の書を紹介します。

書「眉寿(びじゅ)」徳川治宝(とくがわはるとみ)筆

県立紀伊風土記の丘

和歌山市岩橋1411 ☎073-471-6123

春期企画展『埴輪と須恵器』

～きのくにの窯跡から見える古墳時代～

開 3月21日㈯～5月10日㈰

古墳時代の代表的なやきものである埴輪と須恵器(すえき)について、古墳窯跡から出土した資料を紹介し、製作技法や生産体制などを考えます。

いずれも、休館日は月曜日(祝日の場合は翌平日)です。

※県立博物館・県立紀伊風土記の丘・県立自然博物館・県立近代美術館は有料ですが、高校生以下・65歳以上・障害者の方は無料です。詳しくは各館ホームページをご覧ください。

和歌山県教育委員会事務局 総務課 ☎640-8585 和歌山市小松原通1-1 TEL:073(441)3641 FAX:073(432)4517

和歌山県教育委員会では、今回紹介した内容以外にも、様々な取組を行っています。詳しくは、和歌山県教育委員会のホームページをご覧ください。また、皆さまのご意見・ご要望をお待ちしています。

和歌山県教育委員会 検索

この印刷物は環境にやさしい植物性大豆油インキを使用し、ユニバーサルデザインの考え方で作られています。

Wakayama
Prefecture
education public
relations paper

第42号

令和2年[2020]3月

和歌山県教育広報紙

輝く紀の国のかずら



第45回全国高等学校総合文化祭和歌山大会 「紀の国わかやま総文2021」

きのくにコミュニティスクール
(県立新翔高等学校) P6

きのくに教育めぐり (田辺市教育委員会) P7

特集 プログラミングを学ぼう 「きのくにICT教育」

表紙写真:日高町立内原小学校
プログラミング教育の様子